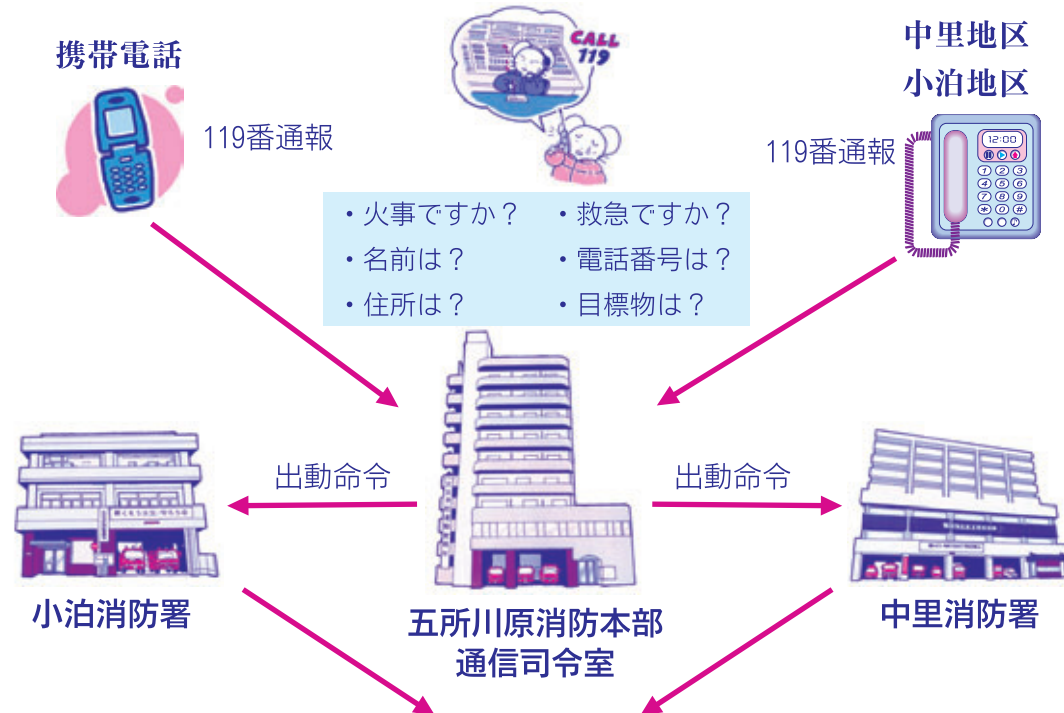


119番通報の流れ!!



中泊119

平成19年12月号

火事/救急/救助は
119番
五所川原消防本部
34-4999番
中里消防署
57-2370番
小泊消防署
64-2375番



出動!!

名だけでは場所の確認に時間がかかる事もありますので、通称名だけでなく正確な住所・氏名・電話番号と、火災・傷病者の程度などの伝達をお願いします。
※町民のみなさんは、住所・氏名・電話番号を書いたメモ用紙を電話機のそばに貼っておくとすれば正確に伝える事ができると思います。

※現在は、五所川原消防本部指令課の通信室一箇所です。119番通報を受信して、中里・小泊の両消防署は、本部からの指令に基づいて災害や救急現場へ駆けつける事になっています。
中里地区・小泊地区には多くの通称名があります。現在は、五所川原消防本部の職員が119番通報に対応しますので、通称

11月15日(木)に、消防署にて内潟療護園の普通救命講習が行われました。AED(体外式徐細動器)を使用した、心肺蘇生法に取り組んで、AEDの使用方法や注意事項などを消防職員から教わりながら、人工呼吸や胸骨圧迫とAEDの一連の動作を何度も繰り返し学んでいました。皆さん救命率アップの為に、熱心に取り組んでいて、わからない事や疑問に思った事を積極的に質問していました。
この講習でAEDの重要性を理解してもらえたようでした。



内潟療護園 普通救命講習



消火器による消火訓練

10月16日(木)に、小泊保育所で避難訓練が行われました。
調理室からの出火という想定で、119番に住所・氏名・出火箇所等を落ち着いて通報して園内放送、園児たちの避難誘導をした後、逃げ遅れの確認を行うといった火災発生時の対応を迅速・的確に行えるように、普段にぎやかな園児たちも真剣に訓練に参加していました。
また、タンク車の放水訓練を見学し、消火器の取り扱い方について消防職員の説明を受け、実際に消火器を使い体験して初期消火の訓練を行いました。

小泊保育所で 避難訓練実施